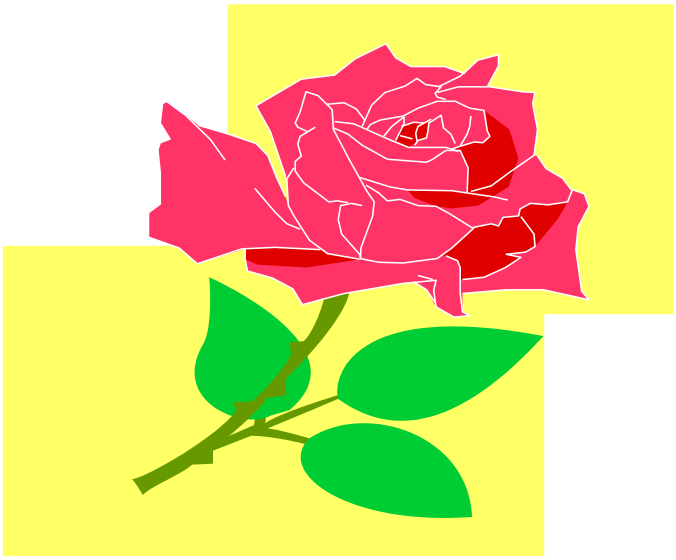
議会月報

令　和　８　年

－7･8月号－

（合併号）



市の花　ばら

No.524

前橋市議会事務局

令和８年７・８月号目次

■議会のうごき …… 2

常任委員会 …… 2

総務 …… 2

教育福祉 …… 3

市民経済 …… 4

建設水道 …… 5

議会運営委員会 …… 6

各派代表者会議 …… 8

■議長会 …… １２

■ロビー …… １４

7･8月の日誌 …… １４

7･8月の視察来訪 …… １４

図書室だより …… １５

■ 議 会 の う ご き

―― 常　任　委　員　会 ――

◇　総務常任委員会

日時・場所　　８月１９日（水）　　第一委員会室
開議　午前９時５７分　　散会　午前１０時４５分

出 席 委 員　　佐藤委員長、下田副委員長、関、吉田（直）、高橋、小渕、窪田、角田、藤江各委員

当局出席者　　細谷副市長、総務部長、危機管理監、未来創造、デジタル政策担当、財務各部長、会計管理者、消防局長、消防次長、契約監理、防災危機管理、政策推進、収納各課長

（報 告 事 項）

当局から次の事項について報告があった。

（１）工事請負契約の締結について（グリーンドーム前橋可動席改修工事ほか３件）（契約監理課）
（２）工事請負契約締結の議決事項の変更について（前橋工科大学２号館・図書館改築建築工事）（契約監理課）
（３）物品の購入について（水槽付消防ポンプ自動車ほか３件）（契約監理課）
（４）前橋市国土強靭化地域計画に係る令和７年度進捗評価結果等について（防災危機管理課）
（５）令和８年度前橋市総合防災訓練の実施について（防災危機管理課）
（６）第八次前橋市総合計画策定方針及び市民参画の取組について（政策推進課）
（７）訴えの提起（学校給食費の支払請求）の専決処分について（収納課）

（そ　の　他）

１　次期委員会の開催日程について

１０月２０日（火）午前１０時から行うこととされた。

◇　教育福祉常任委員会

日時・場所　　８月１９日（水）　　第一委員会室
開議　午後０時５５分　　散会　午後２時１９分

出 席 委 員　　林（倫）委員長、水野副委員長、阿久澤、宮崎、明野、山田、須賀、三森、小林、林（幸）各委員

当局出席者　　猪俣副市長、教育長、福祉、こども未来、健康各部長、教育、指導担当各次長、長寿包括ケア、障害福祉、こども政策、こども施設、保健総務、国民健康保険、教委総務、学校教育各課長、図書館長

（報 告 事 項）

当局から次の事項について報告があった。

（１）前橋市高齢者施設及び障害者施設等物価高騰対策支援金の実施結果について（長寿包括ケア課・障害福祉課）

（２）こども施策の取組状況について（こども政策課）

（３）前橋市保育所、保育の実施及び保育料等に関する条例の改正について（こども施設課）

（４）前橋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び前橋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正について（こども施設課）

（５）前橋市医療機関等物価高騰対策支援金の実施結果について（保健総務課）

（６）前橋市福祉医療費の支給に関する条例の改正について（国民健康保険課）

（７）物品の購入について（トレイ洗浄機）（教委総務課）

（８）訴えの提起（学校給食費の支払請求）の専決処分について（教委総務課）

（９）前橋市教育委員会地域クラブ認定制度について（学校教育課）

（10）物品の購入について（書架）（図書館）

（そ　の　他）

１　次期委員会の開催日程について

１０月２０日（火）午後１時から行うこととされた。

◇　**市民経済常任委員会**

日時・場所　　８月２０日（木）　　第一委員会室
　　開議　午前９時５６分　　散会　午前１０時４２分
出 席 委 員　　市村委員長、小川副委員長、吉原、吉田（博）、堤、中林、中里、富田各委員
当局出席者　　猪俣副市長、市民、文化スポーツ、環境、産業経済、農政各部長、市民協働、スポーツ、観光政策、公営事業、農政各課長

（報 告 事 項）

当局から次の事項について報告があった。

（１）前橋市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の改正について（市民協働課）

（２）前橋市国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催基金条例の制定について（スポーツ課）

（３）前橋市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の改正について（スポーツ課）

（４）前橋市観光ビジョンの策定について（観光政策課）

（５）工事請負契約の締結について（グリーンドーム前橋可動席改修工事ほか１件）（公営事業課）

（６）環境配慮型農業の取組実績について（農政課）

（そ　の　他）

１　次期委員会の開催日程について

１０月２１日（水）午前１０時から行うこととされた。

◇　建設水道常任委員会

日時・場所　　８月２０日（木）　　第一委員会室
開議　午後０時５５分　　散会　午後１時４０分

出 席 委 員　　大澤委員長、新井副委員長、岸川、間仁田、木部、近藤（好）、石塚、横山、小曽根各委員

当局出席者　　細谷副市長、公営企業管理者、都市計画、まちづくり推進担当、建設各部長、水道局長、都市計画、開発指導、道路建設、道路管理各課長、東部建設事務所長

（報 告 事 項）

当局から次の事項について報告があった。

（１）前橋市土地利用のあり方の公表について（都市計画課）
（２）太陽光発電設備設置事業に関する市民アンケート調査集計結果について（開発指導課）
（３）工事請負契約の締結について（南部大橋耐震補強工事）（道路建設課）
（４）前橋市営駐車場条例の改正について（道路管理課）
（５）前橋市自転車等の放置の防止に関する条例の改正について（道路管理課）
（６）工事請負契約の締結について（道路改良工事）（東部建設事務所）
（７）伐採作業中の事故に係る損害賠償の額を決定することについて（東部建設事務所）

（そ　の　他）

１　次期委員会の開催日程について

１０月２１日（水）午後１時から行うこととされた。

―― 議 会 運 営 委 員 会 ――

日時・場所　　８月２１日（金）　　議会運営委員会室
　　開議　午後１時１３分　　散会　午後１時１６分
出 席 委 員　　須賀委員長、堤副委員長、山田、小渕、角田、近藤（好）、中里、藤江、小曽根各委員
当局出席者　　総務部長、秘書、文書法制各課長

１　第３回定例会の運営について

（１）会期について

第３回定例会の会期は、９月１日から２５日までの２５日間とすることで確認された。

（２）総括質問について

質問順序のローテーション及び会派の時間配分は、６月２日の議会運営委員会で確認された別紙総括質問発言順序一覧表（７ページ参照）のとおりとすることで確認された。

なお、質問事項等の発言通告は、従前と同様に開会日の９月１日午後４時までとするが、質問者、質問時間、会派内順序は、事務の都合上、開会３日前の８月２７日午後４時までに報告することで確認された。

また、電子資料を使用する場合においては、本会議電子資料使用申出書の提出期限は、総括質問通告日の翌々日の９月３日午後４時とすることで確認された。

（３）請願及び意見書案について

請願については、取扱規程に基づき開会３日前の８月２７日までに提出されたものは会期中の審査、それ以降、閉会３日前の９月１７日までに提出されたものは、閉会中の継続審査となることで確認された。

また、意見書案についても８月２７日午後４時までの提出とし、特別のものは別途協議することで確認された。

（４）議員派遣について

今期定例会において、派遣の議決を得ようとするものについては、従前の確認に基づき、開会日の９月１日午後４時までに議員派遣申出書を提出することで確認された。

２　その他

（１） 議場当局席の変更について

不在であったデジタル政策担当部長が７月２１日付で採用されたことに伴い、当局から議場の当局席を変更したいとの申出があったことが伝えられ、確認された。

（２）次期議会運営委員会の日程について

９月１日（火）午前１０時から行うこととされた。

総括質問発言順序一覧表

（会派構成員数が同じ、共産党、公明党の2会派、まえばし市民クラブ、前橋豊輪の2会派
及び、七星、なないろ、無所属の会、暁鍾、無所属クラブの5会派は、1年ごとに交代とする。）

令和8年

区分	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
1	前橋高志会	前橋高志会	前橋令明	前橋高志会
2	前橋令明	前橋令明	前橋高志会	前橋令明
3	前橋高志会	前橋高志会	前橋令明	公明党
4	前橋令明	前橋令明	公明党	共産党
5	前橋高志会	公明党	共産党	前橋高志会
6	公明党	共産党	前橋高志会	まえばし市民クラブ
7	共産党	前橋高志会	まえばし市民クラブ	前橋豊輪
8	前橋高志会	まえばし市民クラブ	前橋豊輪	前橋令明
9	まえばし市民クラブ	前橋豊輪	前橋令明	前橋高志会
10	前橋令明	前橋令明	前橋高志会	前橋令明
11	前橋高志会	前橋高志会	前橋令明	公明党
12	前橋令明	前橋令明	公明党	共産党
13	前橋高志会	公明党	共産党	前橋高志会
14	公明党	共産党	前橋高志会	前橋令明
15	共産党	前橋高志会	前橋令明	前橋高志会
16	前橋高志会	前橋令明	前橋高志会	まえばし市民クラブ
17	前橋令明	前橋高志会	まえばし市民クラブ	前橋豊輪
18	前橋高志会	まえばし市民クラブ	前橋豊輪	前橋令明
19	まえばし市民クラブ	前橋豊輪	前橋令明	前橋高志会
20	前橋令明	前橋令明	前橋高志会	公明党
21	前橋高志会	前橋高志会	公明党	共産党
22	公明党	公明党	共産党	なないろ
23	共産党	共産党	なないろ	無所属の会
24	なないろ	なないろ	無所属の会	暁鐘
25	無所属の会	無所属の会	暁鐘	無所属クラブ
26	暁鐘	暁鐘	無所属クラブ	七星
27	無所属クラブ	無所属クラブ	七星	前橋令明
28	七星	七星	前橋令明	前橋高志会
29番以降は大会派順				

※第1回・第3回定例会の会派別質問時間（答弁を含む）

前橋高志会	180分	前橋令明	162分	共 産 党	72分	合計 684分（2日間）
公 明 党	72分	まえばし市民クラブ	54分	前橋豊輪	54分	
七星	18分	なないろ	18分	無所属の会	18分	
暁鐘	18分	無所属クラブ	18分			

※第2回・第4回定例会の会派別質問時間（答弁を含む）

前橋高志会	230分	前橋令明	207分	共 産 党	92分	合計 874分（3日間）
公 明 党	92分	まえばし市民クラブ	69分	前橋豊輪	69分	
七 星	23分	なないろ	23分	無所属の会	23分	
暁 鐘	23分	無所属クラブ	23分			

―― 各 派 代 表 者 会 議 ――

日時・場所　　７月３０日（木）　　議会運営委員会室
　　開議　午前９時５７分　　散会　午前１０時９分
出 席 議 員　　近藤（登）議長、林（幸）副議長、小曽根、藤江、富田、小渕、堤、近藤（好）、
　　中里、角田、山田各議員、（オブザーバー）中林、入澤、阿久澤各議員
当局出席者　　市長、細谷副市長、総務、財務各部長、秘書、文書法制、収納各課長

１　訴えの提起（学校給食費の支払請求）の専決処分について

市長及び財務部長から次のとおり説明があり、近藤（好）議員から発言があった後、専決処分により事務を進めることが了承された。

（市長）

訴えの提起の専決処分について説明する。

本件は、学校給食費の支払請求に関するもので、本市が支払い督促の申立てを行ったところ、相手方から督促異議の申立てがあったため、民事訴訟法の規定に基づき、訴訟に移行したものである。訴訟手続を進めるに当たっては、本来、地方自治法の規定に基づき、訴えの提起に係る議会の議決が必要であるが、本件については早急に対応しなければならないことから、専決処分により対応させてもらいたいと考えている。

事案の概要等については、この後、財務部長から説明させてもらう。

（財務部長）

財務部より訴えの提起（学校給食費の支払請求）の専決処分について、説明する。

初めに、相手方であるが、伊勢崎市在住の元前橋市民である。

続いて、訴えの提起の理由及び訴えの内容であるが、相手方は令和２年９月から同年１２月までの分の学校給食費、合計１万７，６００円を支払っておらず、再三の催告にも応じないため、訴訟手続により支払いを求めようとするものである。

次に、令和８年２月９日付で本市が伊勢崎簡易裁判所に支払い督促の申立てを行ったところ、相手方から同年６月８日付で督促異議の申立てがあり、民事訴訟法第３９５条の規定により、支払い督促の申立てのときに遡って訴えの提起があったものとみなされることとなったものである。

続いて、訴訟遂行の方針であるが、第一審判決の結果、必要があれば上訴する。訴訟において、必要があれば和解するとしている。

なお、このたび、７月１６日に市の代理人弁護士から、第１回口頭弁論の期日指定が８月１９日であるとの確実な確認が取れたので、遅くとも１週間前である８月１２日までに、準備書面等の関係書類を伊勢崎簡易裁判所へ提出する必要があるものである。

本事案については、訴訟遂行の方針等を決定するに当たり、市の内部で検討を重ねて、過去の経緯や公平性の観点、また、これまでに市職員及び代理人弁護士が相手方を訪問し、建物の外観等を確認したところ、未払いの学校給食費を支払うための資力は十分にあることが見込まれることから、このまま訴訟を継続すべきであると判断しており、今回は特に緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第１７９条第１項の規定により、専決処分をさせてもらいたいと考えている。

２　その他

（１）次期各派代表者会議の日程について

８月２１日（金）午後１時から行うこととされた。

（２）７月１８日の大雨被害状況の続報について

近藤（好）議員から、７月１８日の集中豪雨による被害状況について、議会に改めて市から報告してもらいたい旨の発言があり、防災危機管理課に話をすることになった。

（３）令和８年熊本地震への義援金について

令和８年熊本地震への義援金について、近藤（好）、小曽根各議員より発言があり、議長が議会としての対応について検討することになった。

（４）手話講習会について

議長から次のとおり発言があり、了承された。

昨日は手話講習会に大勢の皆さんに参加してもらい感謝している。ホームページに昨日の様子の写真を掲載するとともに、議長コメントを出したいので、内容については一任してもらいたい。

×　　×

日時・場所　　８月２１日（金）　　議会運営委員会室
開議　午後０時５６分　　散会　午後１時１２分

出 席 議 員　　近藤（登）議長、林（幸）副議長、小曽根、藤江、富田、小渕、堤、近藤（好）、中里、角田、山田各議員、（オブザーバー）中林、宮崎、岸川、阿久澤各議員

当局出席者　　総務部長、秘書、文書法制各課長

１　高校生模擬議会について

副議長から次のとおり説明があった。

市立前橋高等学校の令和８年度前橋市高校生模擬議会事前授業について説明する。

日時は令和８年１０月１日、午後２時３０分から行い、終了時間は午後４時２０分を予定している。

集合場所は、午後２時に市立前橋高等学校１階大会議室にお集まり願う。打合せを行うので、時間に間に合うよう集合願う。会場は、各教室になる。対象者は、２年生の２４２名となる。

次に、実施概要であるが、午後２時から大会議室で担当教諭から各議員へ授業の趣旨、スケジュール等を説明してもらう。打合せ終了後、各教室へ移動し、６限の午後２時３０分からクラスごとに高校生模擬議会に向けて、クラスマニフェストについてのグループワークを行う。各クラスで行うクラスマニフェストの議論には議員２名に参加してもらい、生徒へアドバイスをお願いする。休憩を挟み、７限も引き続きクラスマニフェストについてのグループワークを行う。そして、最後に議員から生徒へ授業の感想等のメッセージを伝えてもらう。

次に、参加議員であるが、私と議員１２名の合計１３名を予定している。高校６クラスに、議員各２名で、合わせて１２名である。１２名は、令和７年度と同様に各会派の所属議員数を基本に割り振

りした。人選は、各会派に一任する。１２名の割り振り案として、前橋高志会３名、前橋令明３名、日本共産党１名、公明党２名、まえばし市民クラブ１名、前橋豊輪１名、七星、ないろ、無所属の会、暁鐘、無所属クラブから１名の選出をお願いする。

次に、今後の予定等であるが、先ほど各会派に割り振った参加議員の報告を８月２８日までに議会事務局へ報告願う。参加議員決定後、クラス別の割り振りは会派、期数、男女のバランスを考慮して私が調整する。また、１０月１日の集合方法等については、議会事務局から参加議員に対してメールで連絡する。

最後に、高校生模擬議会は１２月２１日午前９時２０分から議場で開催予定であるので、承知おき願う。

２　議場コンサートについて

議長から次のとおり説明があった。

６月１１日の各派代表者会議において確認したとおり、第４回定例会最終日に開催する方向で、市内の小中学校に対して出演希望調査を行ったところ、小学校４校から応募があり、正副議長で厳正な抽選を行った結果、出演校を桃井小学校に決定したので報告する。

令和８年の議場コンサートついては桃井小学校に出演してもらい、第４回定例会最終日の１２月１５日の１２時３０分から開演し、終了後、おおむね１３時から本会議を開きたいと思う。

また、コンサート開催の周知については、市議会ホームページ、議会庁舎に掲示するポスターなどを活用したいと考えている。

３　令和８年熊本地震に対する義援金について

議長から次のとおり説明があり、了承された。

７月２８日に熊本県熊本地方において、マグニチュード７．１の地震が発生し、平成２８年の熊本地震と同様に甚大な被害が生じている。このような中、８月１７日に全国市議会議長会並びに九州市議会議長会から、各市議会に義援金の支援、協力の要請があったところである。

ついては、７月３０日の各派代表者会議において発言もあったが、被災者に対するお見舞い及び支援の気持ちを表すため、本市議会から義援金を送りたいと思う。義援金の額については、これまでの災害時対応と他市の事例を参考として、議員１人当たり１万円、計３８万円を議員親睦会から支出したいと考えている。

皆さんから賛同をもらえれば、全国市議会議長会通知で指定された口座に振り込む手続きを進めたいと思う。

４　その他

（１）　第３回定例会会期中の議員駐車場について

総務課長から次のとおり説明があった。

第３回定例会開会日の９月１日から閉会日の９月２５日までの間、議員の駐車場として市役所構内駐車場の南側をコーン及びバーで囲む。駐車場の西側、セブンイレブンの向かい側から職員用駐輪場と職員用バイク置場の間を通り、駐車禁止エリアを通過して、市役所構内駐車場の南側へ駐車してもらいたいと思う。職員用駐輪場と職員用バイク置場の間の通路と駐車禁止エリアの間には一般車両の進入を防ぐためにコーンが置いてあるので、通過の際はコーンをどけて通過してもらい、通過後はそ

のコーンを必ず戻してもらうようお願いする。また、大通りから職員用駐輪場と職員用バイク置場の間の通路に入る部分と、職員用駐輪場と職員用バイク置場の間の通路と駐車禁止エリアの間の部分には、左右に車止めが設置してあるので、ぶつからないよう注意して進入願う。

大通りからの入場、退出の際は、通行の安全のため、必ず左折で入場、退出してもらうようお願いする。

なお、開会期間中であっても、休会中には、議員の駐車台数が少なくなる日がある。この場合、市民の駐車エリアの混雑状況と、議員駐車場の空き状況により、その状況を見てコーン及びバーを動かし、市民の駐車場エリアを増やす可能性があるので、あらかじめ承知おき願う。このとき、コーン及びバーを動かすのは、市役所が開庁している時間内になるので、議員が登庁したときにコーン及びバーの内側に駐車した記憶があるが、退庁するときにはコーン及びバーの外側になっていたという状況になることが想定されるので、この点についても承知おき願う。

いずれにしても、本会議が開催される日には、３８台分の駐車スペースを確保するので、よろしくお願いする。

（２） ザスパ群馬の前橋プライドマッチについて

小曽根、角田、中里各議員から発言があり、議長から次のとおり説明があった。

９月１９日、ザスパ群馬の前橋プライドマッチにエントリーしてもらい、招待を受けるという形で、ぜひ現場で声援を送ってもらいたい。そのときにポロシャツを持っている人は着ていってもらえれば、より応援に力が入るかと思うので、皆さんの協力をお願いしたいと思う。

あくまでも強制ではなく自発的にしてもらい、そこで議員が集まってみんなで声援するという形が望ましいと思うので、よろしくお願いする。

■ 議　　長　　会

◇　群馬県市議会議長会事務局長会議

期　日　７月３日（金）

場　所　群馬県市町村会館（前橋市）

出席者　関口事務局長

〔会議の概要〕

１　報告事項

（１）臨時総会について

（２）事務局職員研修会について

（３）関東市議会議長会事務局職員研修会について

（４）その他

２　協議事項

（１）議員研修会について

（２）次期定期総会について

（３）知事との懇談会について

（４）次期臨時総会について

（５）臨時総会における各市提出議題について

（６）都県提出議案について

×　　×

◇　群馬県市議会議長会理事会

◇　群馬県市議会議長会臨時総会

期　日　７月１５日（水）

場　所　群馬県市町村会館（前橋市）

出席者　近藤（登）議長、林（幸）副議長、関口事務局長

〔会議の概要〕

１　新会員紹介

２　議事

（１）諸報告

　ア　会務報告について

イ　慶弔報告について

（２）議案審議

ア　会長提出議案第１号　議員研修会について

イ　会長提出議案第２号　知事との懇談会について

ウ　各市提出議題について

エ　都県提出議案について

（３）次期定期総会について

■ ロ ビ ー

――― ７ ・ ８ 月 の 日 誌 ―――

月　日	曜日	日　　誌
７月　３日	金	群馬県市議会議長会事務局長会議
７月１５日	水	群馬県市議会議長会理事会 群馬県市議会議長会臨時総会
７月３０日	木	各派代表者会議
８月１９日	水	総務常任委員会　教育福祉常任委員会
８月２０日	木	市民経済常任委員会　建設水道常任委員会
８月２１日	金	各派代表者会議　議会運営委員会

――― ７ ・ ８ 月 の 視 察 来 訪 ―――

月　日	曜日	来　　訪	人数	調　査　事　項
７月　９日	木	高松市（香川県）	８人	アーバンデザインによる官民連携まちづくりについて
７月　９日	木	燕市（新潟県）	８人	道の駅　まえばし赤城について
７月１３日	月	所沢市（埼玉県）	７人	前橋市地域公共交通計画について
７月１４日	火	菊川市（静岡県）	１０人	自治会ＤＸの導入効果や運用上の課題について
７月１４日	火	佐倉市（千葉県）	１２人	前橋市アーバンデザインによる官民連携のまちづくりについて 道の駅　まえばし赤城について
７月１５日	水	富山市（富山県）	１０人	前橋版ＭａｅＭａａＳについて
７月１６日	木	高岡市（富山県）	９人	前橋市アーバンデザインによる官民連携まちづくりについて
７月２１日	火	豊田市（愛知県）	１１人	前橋市動物愛護管理センターについて
７月２４日	金	高松市（香川県）	２０人	学校部活動の地域展開について
７月３１日	金	長崎市（長崎県）	７人	官民連携まちづくりについて
８月　３日	月	札幌市（北海道）	４人	前橋市地域公共交通計画に基づく公共交通の再編について

月　日	曜日	来　　訪	人数	調　　査　　事　　項
８月　４日	火	豊田市（愛知県）	５人	民間主導型まちづくり
８月　６日	木	姫路市（兵庫県）	５人	動物愛護管理センター（まえばしっぽ）について
８月　６日	木	津久見市（大分県）	７人	道の駅　まえばし赤城について

――― 図 書 室 だ よ り ―――

（８月購入・寄贈図書）

書　　名	著（編）者	発　　行	備考
農業とデザイン	井上 綾乃	ビー・エヌ・エヌ新社	
医良戦略２０４０	千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター	ロギカ書房	
励ます令和時代の地方自治	松下 啓一	木鐸社	
これからの人手不足にどう立ち向かえばよいのか	阿部 正浩/パーソル総合研究所	金融財政事情研究会	
リジェネラティブデザイン	ｇｒｅｅｎｚ．ｊｐ	英治出版	
準公共をデザインする	矢島 進二/吉田田 タカシ	学芸出版社	
ジェントリフィケーションの功罪	服部 圭郎/阿部 大輔	学芸出版社	
ネイバーフッド・マネジメント	齊藤 広子/佐藤 元	学芸出版社	
ホストタウン・アーカイブ	笹生 心太/松橋 崇史/高岡 敦史/東原 文郎/西村 貴之/岩月 基洋/関根 正敏	青弓社	
流山市はなぜ選ばれ続けるのか	井崎 義治	ディスカヴァー・トゥエンティワン	
インクルーシブ・コミュニティ	阿部 大輔/白石 克孝	学芸出版社	
２０４０年の未来予測 知っている人だけが悲劇を避けられる	成毛 眞	日経ＢＰ	
日本経済ＡＩ成長戦略	冨山 和彦	文藝春秋	
サナエノミクス高市成長戦略	会田 卓司	ワック	

書　　名	著（編）者	発　　行	備考
外国人労働政策	濱口 桂一郎	中央公論新社	
教育ＤＸ推進ガイド	山本 朋弘	明治図書出版	
全体最適の視点で効果を上げる自治体ＤＸの進め方	高橋 邦夫	第一法規出版	
不登校、ひきこもりと共に生きる社会	田中 義和/藤本 文朗/森下 博	新日本出版社	
ごみ収集の知られざる世界	藤井 誠一郎	筑摩書房	
入門 地方財政	平岡 和久/川瀬 憲子/栗田 但馬/霜田 博史	自治体研究社	
学校統廃合を超えて	山本 由美/平岡 和久/中林 浩/渡辺 繁博/有原 陽子/坂野 光雄/石山 雄貴/田開 寛太郎	自治体研究社	
学校統廃合と財政	平岡 和久/山本 由美	自治体研究社	
ハラスメント対策の原点	大和田 敢太	新日本出版社	
新版 学校では教えてくれない差別と排除の話	安田 浩一	皓星社	
憲法 第八版	芦部 信喜	岩波書店	
自治体のふるさと納税担当になったら読む本	黒瀬 啓介/林 博司	学陽書房	
自治体の「困った空き家」対策	宮崎 伸光/ちば自治体法務研究会	学陽書房	
インフレの時代 賃金・物価・金利のゆくえ	渡辺 努	中央公論新社	
消費税と政治	上川 龍之進	有斐閣	
現代語 古事記	竹田 恒泰	学研パブリッシング	
日本史のなかの群馬県	桜井 美枝	山川出版社	
よくわかる議会の議決	大塚 洋文	ぎょうせい	
公務員男性の服	古橋 香織	ぎょうせい	
デジタル時代の情報発信のリスクと対策	北田 明子	東洋経済新報社	
こんなときどうする？地方公務員のコンプライアンス	鵜養 幸雄	ぎょうせい	

書　　名	著（編）者	発　　行	備考
ポリポリ村のみんしゅしゅぎ	蒔田 純/おかやま たかとし	かもがわ出版	
これ１冊ですべてがわかるＰＰＰ／ＰＦＩの教科書	新谷 聡美	中央経済社	
前橋学ブックレット４５ 松平大和守日記	長尾 正和	上毛新聞社	寄贈
２０××年地方都市はどう生きるか	宇惠 一郎	日経ＢＰ社	寄贈

議　会　月　報　令和８年７・８月号
編集　前橋市議会事務局議事課調査係
発行　前橋市議会事務局

本文は古紙パルプを含む再生紙を使用しています